新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和7年度 要求額 （千円）	令和7年度 最終査定額 （千円）		令和7年度 要求額 （千円）	令和7年度 最終査定額 （千円）	査定内容	査定の詳細	
サイクルシティ推進部	自転車企画推進課	サイクルシティ堺企画運営事業	3,337	2,273	デザインマンホール制作業務	1,064	0	予算措置なし	事業内容の検討が必要	1
公園緑地部	公園緑地整備課	2027年国際園芸博覧会花・緑出展事業	3,900	3,900	国際園芸博覧会花壇デザイン作成業務	3,900	3,900	要求どおり	—	4

令和7年度　事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	新規・拡充
一般会計				事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
事務事業名	サイクルシティ堺企画運営事業			事業番号	019-089
担当部署名	建設 局	サイクルシティ推進 部		自転車企画推進	課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出
			有	取組の方向性	⑤サイクルシティとしての魅力創出		
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度		
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)	目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市自転車活用推進計画		
3	事業開始年度	平成　14　年度	点検対象年度	令和　7　年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	自転車活用推進法、堺市自転車のまちづくり推進条例		

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	市、堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会、堺 自転車のまちづくり・市民の会等市民、事業者		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民（約81万人）及び来堺者（不特定多数）	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	「堺市自転車のまちづくり推進条例」及び「堺市自転車活用推進計画」の趣旨に則り、市民・事業者・行政が連携して、安全に、安心して、かつ快適に自転車を利用できる環境を整えることで、都市魅力を向上させる。また、本市が有する類いまれな自転車の歴史文化を発信し、「サイクルシティ堺」のブランドを確立する。		
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○「サイクルシティ堺」としての魅力を創出するため、本市が誇る自転車の歴史文化の発信や自転車を活用した取組の実施 ○シマノ自転車博物館と連携した、本庁や各区役所、阪堺電車内での自転車の絵画作品展示による「サイクルシティ堺」の発信 ○「堺 自転車のまちづくり・市民の会」と連携した、自転車利用の促進や自転車交通ルールの周知・啓発の実施 ○さかい自転車リーダー養成講座の開催（自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定） ○「サイクルシティ堺」にちなんだデザインマンホールの制作・設置 ○堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催（年２回予定） ○シェアサイクル事業の実施		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市民団体である「堺 自転車のまちづくり・市民の会」と連携した散走や交通安全啓発の実施、シェアサイクル運営事業者との連携、シマノ自転車博物館や阪堺電気鉄道と連携した自転車の絵画作品の展示		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	自転車リーダー養成講座等の委託		
10	公民連携・協働事業	堺 自転車のまちづくり・市民の会（ボランティア団体）など		

Ⅱ．事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標　点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	自転車利用環境の満足度	%	目標値	44.0	47.0	50.0	50.0
			実績値	45.3	-		
			達成率	103%	-		
	当該指標を選定した理由	堺市自転車活用推進計画にて「本市を訪れる人にも自転車を活用した都市魅力を感じられるサイクルシティ堺の実現をめざす」としているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	自転車走行環境の満足度の令和元年度実績が37.1%のため、令和3年度の目標値を40%とし、以降2%～３%ずつ上昇させることを目標としている。（市民意識調査より測定）					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
	シェアサイクルポートの設置数	箇所	目標値	150	210	250
			実績値	165	220	
			達成率	110%	105%	
	当該指標を選定した理由	目的地や利便性の高い場所等にシェアサイクルポートを設置することは、快適に自転車を利用できる環境の提供につながるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	シェアサイクル運営事業者からの「堺市シェアサイクル事業計画書」における当初提案を考慮し、本市における現在のポート設置状況から設定。				

令和7年度　事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	サイクルシティ堺企画運営事業	事業番号	019-089

Ⅲ．令和7年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

13	項　　目	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 予算	令和7年度 予算要求
	事業費（a）	2,217	6,872	9,198	8,386	3,337
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（　堺市自転車環境共生まちづくり基金等　）	2,200	3,350	4,845	3,101	2,815
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	17	3,522	4,353	5,285	522

事業費の内訳

（単位：千円）

14	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
事業費内訳	さかい自転車デー及び散走等イベントの推進・自転車リーダー養成講座	R6	予算	2,101	0	委託料（サイクルイベント）	R6	予算	4,639	3,639
		R7	予算	1,751	0		R7	予算	0	0
	デザインマンホール制作業務	R6	予算	0	0		R6	予算		
		R7	予算	1,064	0		R7	予算		
	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費	R6	予算	787	787		R6	予算		
		R7	予算	417	417		R7	予算		
	修繕料（ＴＳマーク更新）	R6	予算	80	80		R6	予算		
		R7	予算	80	80		R7	予算		
	その他使用料及び賃借料（会場借上料）	R6	予算	779	779		R6	予算		
		R7	予算	25	25		R7	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R　～　R	要求額	

Ⅳ．スケジュール

経過及び今後の展開

16		
	R6まで	■多様なサイクルイベントの実施 ・インクルーシブサイクリング　・BMX試乗体験会　・はじめての自転車乗り方イベント　・大和川リバーサイドサイクルライン完成記念式典（R6のみ） ■シェアサイクルのポート増設 ■「サイクルシティ堺」の発信事業（自転車の歴史文化の発信） ■堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催（年2回） 基金を活用した企画・立案等意見の聴取 ■「堺　自転車のまちづくり・市民の会」での取り組み ・安全利用啓発：自転車のルール啓発を行う「自転車デー」の実施 ・散走イベント：自転車で堺の文化や歴史に触れるSAKAI散走の開催　など ■さかい自転車リーダー養成講座の実施 自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定を行う事業者向けの講習会を開催
	R7	■シェアサイクルのポート増設 ■「サイクルシティ堺」の発信事業（自転車の歴史文化の発信） ■堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催（年２回） 基金を活用した企画・立案等意見の聴取 ■「堺　自転車のまちづくり・市民の会」での取り組み ・安全利用啓発：自転車のルール啓発を行う「自転車デー」の実施 ・散走イベント：自転車で堺の文化や歴史に触れるSAKAI散走の開催　など ■さかい自転車リーダー養成講座の実施 自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定を行う、事業者向けの講習会を開催 ■デザインマンホール制作業務（新規） 「サイクルシティ堺」にちなんだデザインマンホールを制作し、「サイクルシティ堺」の発信に活用
	R8以降	■シェアサイクル事業の継続実施 ■「サイクルシティ堺」の発信事業（自転車の歴史文化の発信） ■堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会の開催（年２回） 基金を活用した企画・立案等意見の聴取 ■「堺　自転車のまちづくり・市民の会」での取り組み ・安全利用啓発：自転車のルール啓発を行う「自転車デー」の実施 ・散走イベント：自転車で堺の文化や歴史に触れるSAKAI散走の開催　など ■さかい自転車リーダー養成講座の実施 自転車利用推進委員（自転車リーダー）の認定を行う、事業者向けの講習会を開催

Ⅴ．要求のポイント

17	要求のポイント	■「堺市基本計画2025」や「堺市自転車活用推進計画」に掲げる「サイクルシティ堺」としての自転車を生かした魅力の創出及び本市が有する類いまれな自転車の歴史文化を発信し、「サイクルシティ堺」のブランド確立に要する経費を要求する。

デザインマンホール設置による「サイクルシティ堺」の発信

堺市 SAKAI CITY

新規要求項目

R7年度予算要求額（事業全体）：3,337千円
うち新規要求項目：1,064千円

背景・課題（要求のポイント）

・堺が有する**類いまれな「自転車の歴史・文化」**を発信し、「**サイクルシティ堺」**としての**都市魅力を向上させ、ブランド**を確立する必要がある。
・**KPI（自転車利用環境の満足度）**について、令和7年度に目標値である**50%**を達成する必要がある。（【参考】令和5年度実績値：45.3%）

事業の目的

自転車に関心のある方だけでなく、観光等で堺市を周遊する方や通行者が「サイクルシティ堺」のロゴマークが入ったデザインマンホールを視認し、**堺が有する類いまれな「自転車の歴史文化」を認知**することで、**「サイクルシティ堺」としてのブランドを確立**する。

事業の概要

サイクルシティ堺オリジナルのデザインマンホールを制作し、**大仙公園周辺**や**堺市役所前**、**環濠エリア**の**観光集客エリア**３か所に設置する。

活用方法

・自転車に関心のない方への発信（【活用例】観光：観光者への説明、健康：ウォークラリーイベントのスポット、教育：小学校等で出前講座実施、下水道：大阪マンホールEXPOへの出展等）
・サイクリングコース内の新しいスポットとして設定
・市ホームページや広報さかい、市公式SNSを活用し、より多くの方へ周知

【デザインマンホール設置候補地】
堺市役所前（商店街側）

「堺市基本計画2025」に掲げるKPI（自転車利用環境の満足度）の達成に寄与

令和7年度　事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	新規・拡充
一般会計						事務事業分類	A　一般事務事業
事務事業名	2027年国際園芸博覧会花・緑出展事業					事業番号	190-001
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備		課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	–		
3	事業開始年度	令和　7　年度	点検対象年度	令和　9　年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	–		

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁、公益社団法人　2027年国際園芸博覧会協会		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	2027年国際園芸博覧会への来場者	対象数	単位
			15,000,000	人
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	令和9年3月～9月に横浜市で開催される2027年国際園芸博覧会について、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会から本市に参加の依頼があった。本博覧会は国際博覧会の「認定博」に位置付けられる最上位（Ａ１）クラスの国際園芸博覧会であり、日本で開催する同規模の博覧会は、本市も参加した1990年国際花と緑の博覧会「大阪花の万博」以来となる。 本博覧会について、国・他自治体との交流や「堺」の魅力・価値を発信し本市への来訪を促すことなどを目的に、庭園作品を出展する。		
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【R6年度】 ・出展に向けた庭園作品の検討、庁内調整 ・二次公募（10月25日～　2月28日）へ応募 【R7年度】 ・庭園作品に係る企画・設計（デザイン作成） ・2027年国際園芸博覧会協会と出展契約の締結 【R8年度】 ・庭園作品に係る実施設計 ・庭園作品に係る施工 ・2027年国際園芸博覧会開催、庭園作品の出展（3月～） ・庭園作品の維持管理 【R9年度】 ・庭園作品の維持管理 ・2027年国際園芸博覧会閉会、庭園作品の出展終了（～9月） ・庭園作品の撤去		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	–		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	公益社団法人　2027年国際園芸博覧会協会		
10	公民連携・協働事業			

令和7年度　事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	2027年国際園芸博覧会花・緑出展事業	事業番号	190-001

Ⅱ．事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	「堺」の魅力・価値を発信						
	当該目標を設定した理由	庭園作品で本市の魅力・価値を発信し観光誘客を促すことで、観光消費額の増加が見込めるため。					
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	本市の魅力・価値を発信できる庭園作品のデザイン作成						
	当該目標を設定した理由	本市の魅力・価値を発信するために、庭園作品のデザインを観光資源等を表現したものにする必要があるため。					
	目標に対する実績						

Ⅲ．令和7年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項　目	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 予算	令和7年度 予算要求
13	事業費（a）	0	0	0	0	3,900
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（　　）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					3,900

事業費の内訳

（単位：千円）

14 事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
	国際園芸博覧会花壇デザイン作成業務	R6	予算	0	0		R6	予算		
		R7	予算	3,900	3,900		R7	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R7	予算				R7	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R7 ～ R9	要求額	20,000

令和7年度　事務事業予算要求シート（3）

事務事業名	2027年国際園芸博覧会花・緑出展事業	事業番号	190-001

Ⅳ．スケジュール

経過及び今後の展開

16	R6まで	・出展に係る必要な費用や準備などに関する情報収集 ・他都市の動向等の聞き取り調査 ・出展方針に関する庁内外の調整 ・2027年国際園芸博覧会への応募
	R7	・基本設計（デザイン作成） ・2027年国際園芸博覧会協会と出展契約の締結
	R8以降	【令和8年度】 ・庭園作品に係る実施設計、施工 ・2027年国際園芸博覧会開催、庭園作品の出展（3月～） ・庭園作品の維持管理（令和9年度の出展終了まで） 【令和9年度】 ・2027年国際園芸博覧会閉会、庭園作品の出展終了（～9月） ・庭園作品の撤去

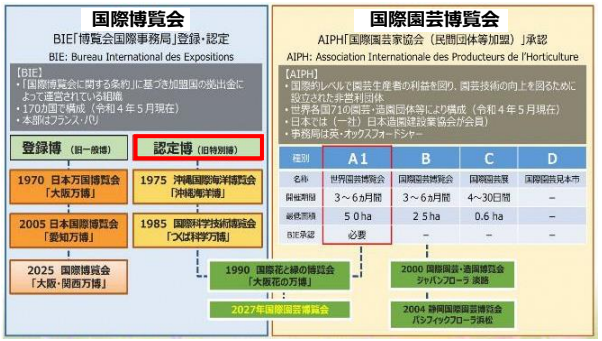
Ⅴ．要求のポイント

17	要求のポイント	・本博覧会に庭園作品を出展することで、本市の魅力を発信し、知名度・存在感の向上により観光誘客に繋がることや、国や各都道府県、政令市など参加者との新たなつながりを獲得し連携や共創の拡大が可能となる。 ・令和7年度は、本市の観光資源等の魅力・価値を発信できる庭園作品の出展に向けて、デザインの企画・設計を行う。 ・また、出展に向けて2027年国際園芸博覧会協会と契約を締結する。

2027年国際園芸博覧会 花・緑出展事業（堺市）

開催概要

名　称：2027年国際園芸博覧会
開催期間：令和9年3月19日～9月26日
開催場所：神奈川県横浜市
博覧会区域：約100ha
目標来場者数：1,500万人
位置付け：**国際博覧会「認定博」**
　　国際園芸博覧会「Ａ１クラス」
※国内では1990年大阪花の万博以来の大型国際園芸博覧会



事業の目的

本博覧会は国際博覧会の「認定博」に位置付けられる最上位（Ａ１）クラスの国際園芸博覧会であり、前回は2023年にドーハで開催されている。日本で開催する同規模の博覧会は、本市も参加した1990年国際花と緑の博覧会「大阪花の万博」以来となる。

本博覧会について、国・他自治体との交流や**「堺」の魅力・価値を発信し本市への来訪を促すこと**などを目的に、庭園作品を出展する。

＜直近の国際園芸博欄会（A1クラス）＞

ドーハ園芸博（2023)の開会式典

要求のポイント

・本博覧会に庭園作品を出展することで、本市の魅力発信ができることや、国や他自治体など参加者との新たなつながりを獲得し連携や共創の拡大が可能となる。
　※堺市の出展作品例：全国都市緑化フェア参照
・令和7年度は、本市の観光資源等の魅力・価値を発信できる庭園作品の出展に向けて、デザインの企画・設計を行う。
・また、出展に向けて2027年国際園芸博覧会協会と契約を締結する。

＜堺市が出展した作品の例＞

2018年　全国都市緑化フェア（信州フェア）

事業内容

□R6年度
・出展に向けた庭園作品の検討、庁内調整
・二次公募（10月25日～　2月28日）へ応募

□R7年度
・庭園作品に係る企画・設計（デザイン作成）
・2027年国際園芸博覧会協会と出展契約の締結

□R8年度
・庭園作品に係る実施設計
・庭園作品に係る施工
・2027年国際園芸博覧会開催、出展開始（3月～）
・庭園作品の維持管理

□R9年度
・庭園作品の維持管理
・2027年国際園芸博覧会閉会　出展終了（～9月）
・庭園作品の撤去

令和7年度要求額

【国際園芸博覧会花壇デザイン作成業務】3,900千円
【債務負担行為】（R7～R9）20,000千円